

防災に関するアンケート調査結果：単純集計
(松前町)

平成 24 年 2 月

愛媛大学防災情報研究センター

目次

1	調査概要	2
2	調査結果	3
2.1	回答者の属性	3
2.2	防災知識に関する設問の回答傾向	4
2.3	家庭内防災対策に関する設問の回答傾向	8
2.4	災害に対する意識に関する設問の回答傾向	13
2.5	地域防災に関する設問の回答傾向	16
3	行政・自主防災組織に対する要望・意見一覧	23
4	おわりに	26

1 調査概要

- 調査目的： 松前町住民へ防災に対する知識、対策、意識を調査することにより、今後の防災施策に資することを目的としています。

- 調査方法： 松前町の自主防災組織は結成率 100%であり、住民の皆様の防災に関する意識はとて高いと感じられます。
今回の調査では、松前町の住民を対象として調査を行ないました。個人の特特定ができないようにするため無記名自記式により実施しています。

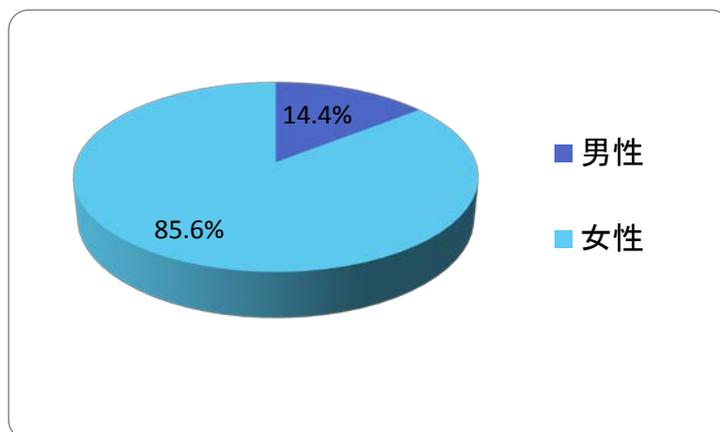
- 調査抽出対象： ①住民の深層心理が把握②幅広い地域への調査③各家庭における防災会議の推進④高い調査回収率、で実施といったことを踏まえ、今回の調査を小学生の家族へ依頼しました。
松前町の一部の小学校の各世帯へ配布し、それぞれの世帯で家族の代表者 1 名へ回答を依頼しております。

2 調査結果

2.1 回答者の属性

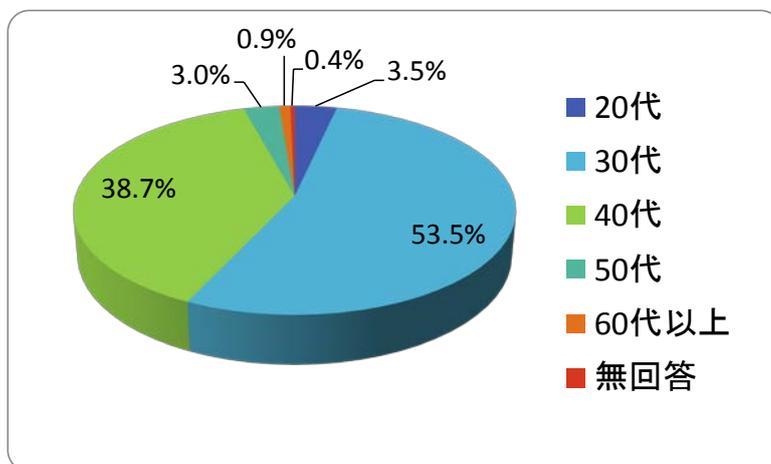
■性別

	度数	%
男性	78	14.4
女性	465	85.6
合計	543	100.0



■年齢層

	度数	%
20代	19	3.5
30代	289	53.5
40代	209	38.7
50代	16	3.0
60代以上	5	0.9
無回答	2	0.4
合計	540	100.0



最年長：79歳

最年少：22歳

2.2 防災知識に関する設問の回答傾向

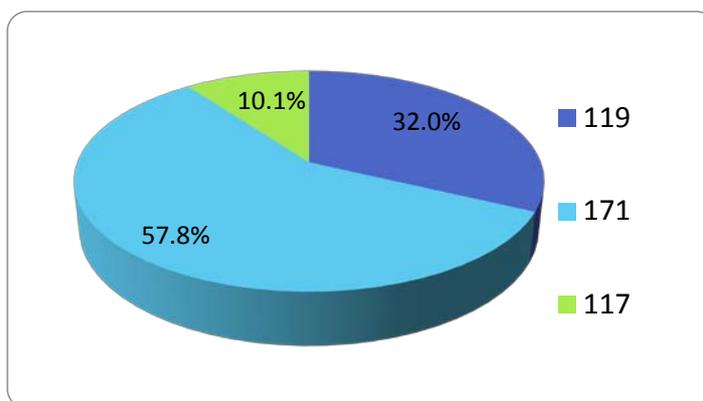
◆あなたの防災知識についておうかがいします。それぞれの設問に対し、正しいと思う選択肢をひとつだけ選び□欄に☑をご記入ください。

■災害時の伝言ダイヤルは？

119 171 117

回答：

	度数	%
119	174	32.0
171	314	57.8
117	55	10.1
合計	543	100.0



正解：171

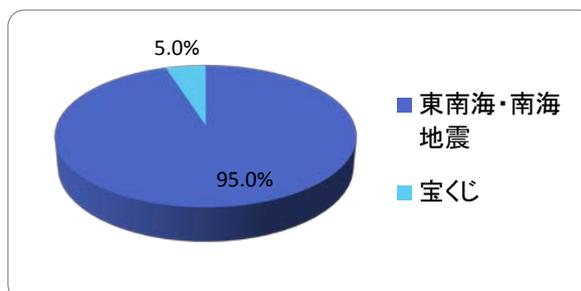
地震や大雨などの災害発生時には、特定の地域への電話連絡の殺到が予測されます。災害用伝言ダイヤルは、被災地への通話がかかりにくい状態[ふくそう状態]になった時、被災地内の家族、親戚、知人などと安否の確認や緊急連絡を取れるようにするものです。

■今後30年間に、東南海・南海地震が来る確率と、ジャンボ宝くじで100万円以上当たる確率はどちらが高いと思いますか？

東南海・南海地震 ジャンボ宝くじ

回答：

	度数	%
東南海・南海地震	516	95.0
宝くじ	27	5.0
合計	543	100.0



正解：東南海・南海地震

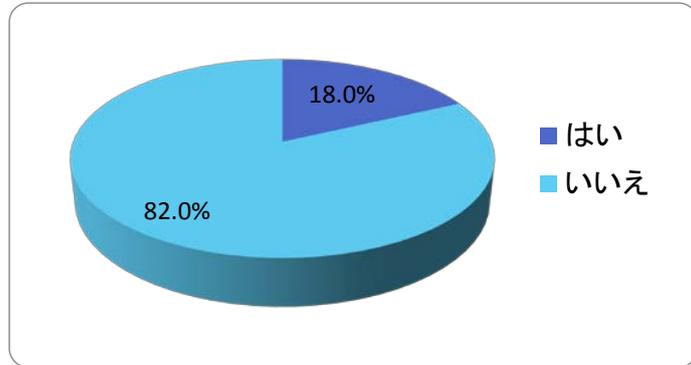
■住宅の建築が1981年（昭和56年）6月以降であれば、震度6でも命が助かる可能性はかなり高い。

はい

いいえ

回答：

	度数	%
はい	98	18.0
いいえ	445	82.0
合計	543	100.0



正解：はい

建築基準法が変わったのが、昭和56年（1981年）の6月です。
この日にちだけでは、区切れないけれど、ひとつの基準です。

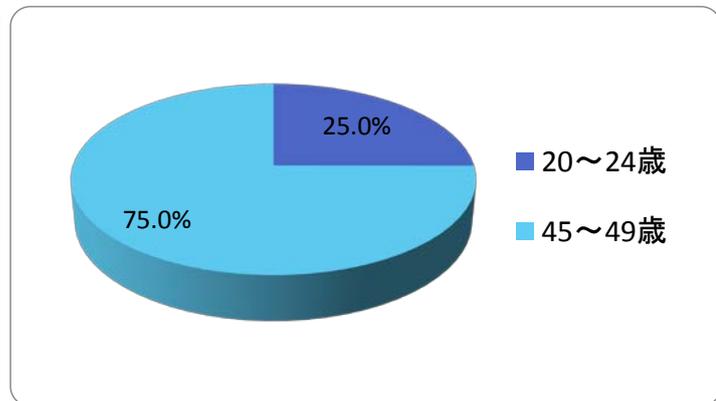
■阪神淡路大震災において、亡くなった人が多いのは、どちらでしょう。

20歳から24歳

45歳から49歳

回答：

	度数	%
20～24歳	136	25.0
45～49歳	407	75.0
合計	543	100.0



正解：20歳から24歳

年齢別にみると

お年寄りが多くなっていました。

被災地に大学が集中していたこと。

木造の安いアパートに多くの大学生が住んでいて、たくさんの方が亡くなっている。

（（社）日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」より）

■地震で震度7とは、どんな状態でしょうか。

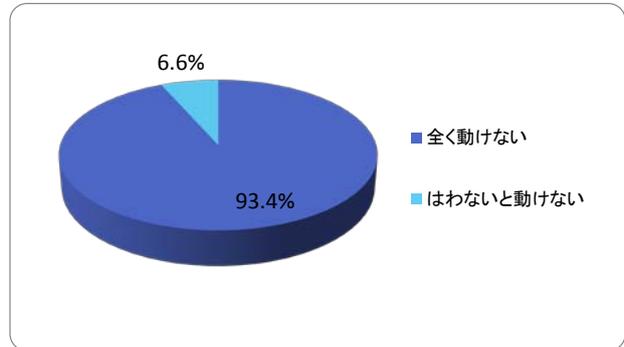
全く動けない

はわないと動けない

普通に歩ける

回答：

	度数	%
全く動けない	507	93.4
はわないと動けない	36	6.6
普通に歩ける	0	.0
合計	543	100.0



正解：全く動けない

震度7の揺れに襲われると、揺れがおさまるまで何もできず、自分の身の安全も十分に図ることはできません。

震度6強： 立っていることができず、はわないと動けません。

■マグニチュードとは、何ですか？

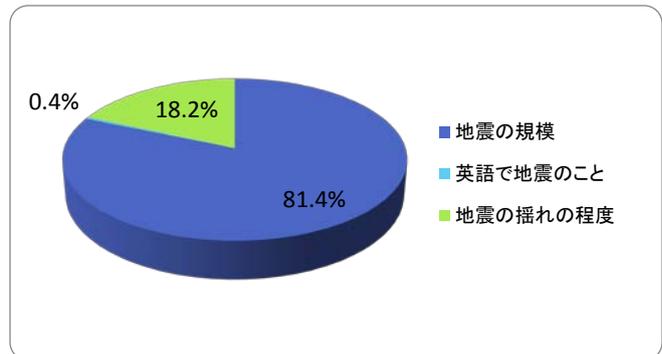
地震の規模

英語で地震のこと

地震の揺れの程度

回答：

	度数	%
地震の規模	442	81.4
英語で地震のこと	2	0.4
地震の揺れの程度	99	18.2
合計	543	100.0



正解：地震の規模

『マグニチュード』とは、地震の規模そのものを表し、
『震度』とは、各地点の揺れの強さを示します。

■大震災による死者の約8割の原因は何だと思えますか。

土砂崩れ

火災

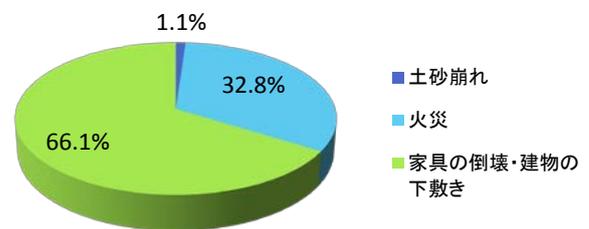
家具の倒壊・建物の下敷き

回答：

	度数	%
土砂崩れ	6	1.1
火災	178	32.8
家具の倒壊・建物の下敷き	359	66.1
合計	543	100.0

正解：家具の倒壊・建物の下敷き

過去の大震災の死者のうち、およそ8割が窒息・圧死によるものと言われています。



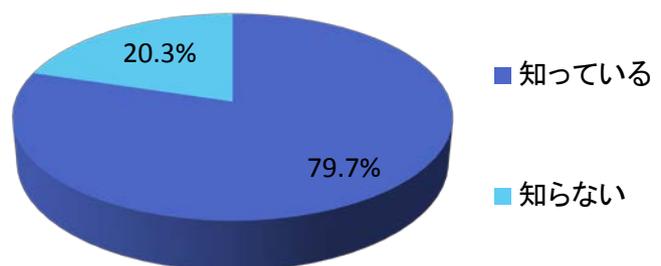
■あなたの地域の指定避難場所を知っていますか？

知っている

知らない

回答

	度数	%
知っている	433	79.7
知らない	110	20.3
合計	543	100.0

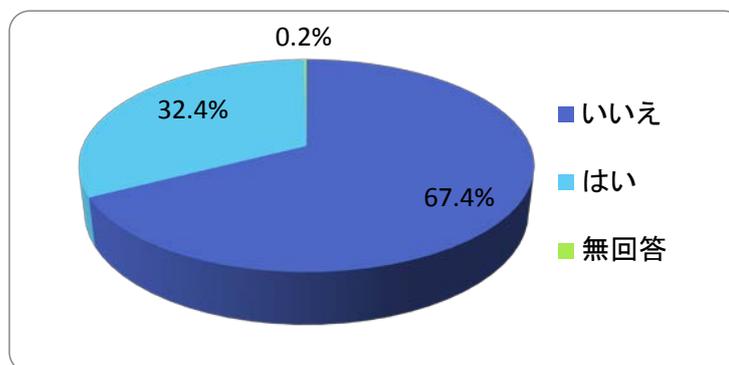


2.3 家庭内防災対策に関する設問の回答傾向

■地震が起きた時を想定して、ご家族で避難の方法を話し合うことはありますか？

回答：

	度数	%
いいえ	366	67.4
はい	176	32.4
無回答	1	0.2
合計	543	100.0



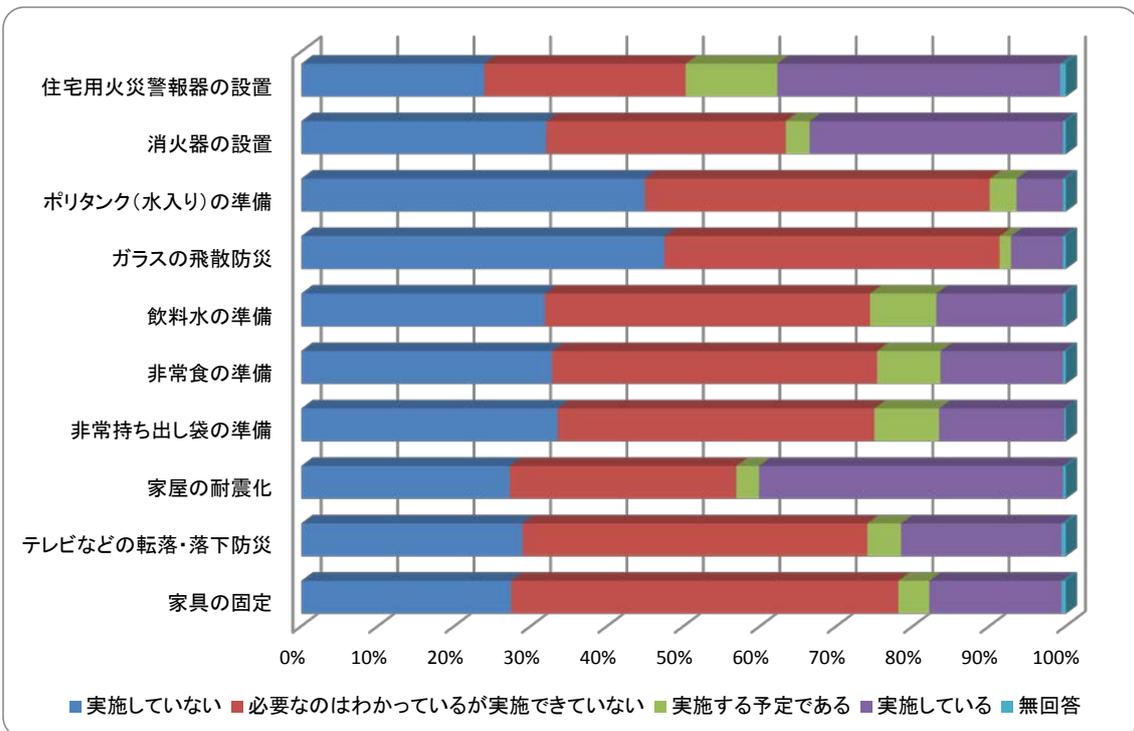
■話し合いは年に何回程度？

回数	度数	%
1	121	22.3
2	32	5.9
3	15	2.8
5	1	0.2
6	1	0.2
合計	170	31.3

■家庭内の防災対策実施状況

	実施していない	必要なのはわかっているが実施できていない	実施する予定である	実施している	無回答
家具の固定	149 (27.4)	275 (50.6)	22 (4.1)	94 (17.3)	3 (.6)
テレビなどの転落・落下防災	157 (28.9)	245 (45.1)	24 (4.4)	114 (21.0)	3 (.6)
家屋の耐震化	148 (27.3)	161 (29.7)	16 (2.9)	216 (39.8)	2 (.4)
非常持ち出し袋の準備	182 (33.5)	225 (41.4)	46 (8.5)	89 (16.4)	1 (.2)
非常食の準備	178 (32.8)	231 (42.5)	45 (8.3)	87 (16.0)	2 (.4)
飲料水の準備	173 (31.9)	231 (42.5)	47 (8.7)	90 (16.6)	2 (.4)
ガラスの飛散防災	258 (47.5)	238 (43.8)	8 (1.5)	37 (6.8)	2 (.4)
ポリタンク（水入り）の準備	244 (44.9)	245 (45.1)	19 (3.5)	33 (6.1)	2 (.4)
消火器の設置	174 (32.0)	170 (31.3)	17 (3.1)	180 (33.1)	2 (.4)
住宅用火災警報器の設置	130 (23.9)	143 (26.3)	65 (12.0)	201 (37.0)	4 (.7)

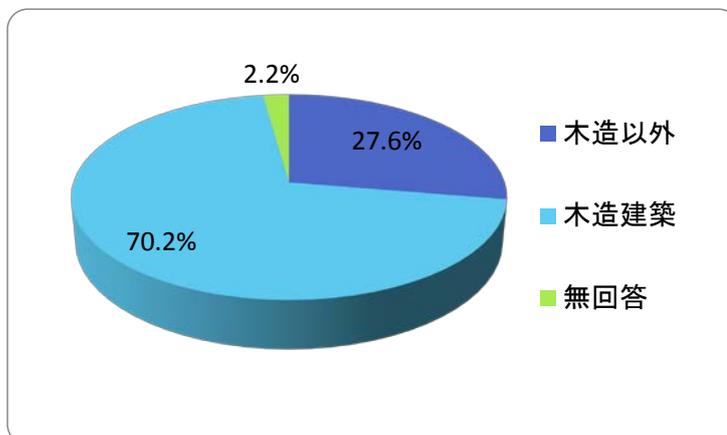
() 内は%



■住居の状況

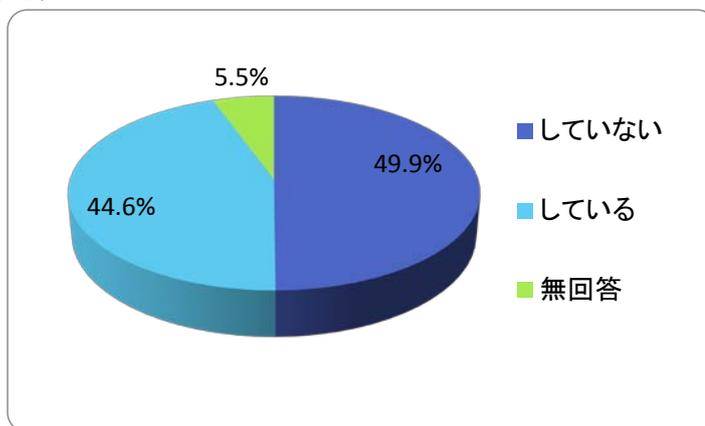
(1) 住宅構造

	度数	%
木造以外	150	27.6
木造建築	381	70.2
無回答	12	2.2
合計	543	100.0



(2) 耐震改修の有無（予定を含む）

	度数	%
していない	271	49.9
している	242	44.6
無回答	30	5.5
合計	543	100.0



■耐震工事や改修をしていない（予定もない）理由

2×4の家なので、ふつうの家より地震に強い
5年前にリフォームした時に耐震工事もしていただいた
8年ほど前に耐震のことも考えてリフォームしたので
アパートなのでわからない
いずれは改修したいと思っているがいつになるかは未定であるため
お金がかかるから
せっかく建てる家が壊れるのは嫌だから
それほど古い家ではないから
たぶんしていない。予算の都合上
たぶん大丈夫だと思うので
つい後回しにしているため

できていると思いますが、業者から説明がなかったのでわかりません
どうすれば良いかわからないし家屋の耐震程度がわからない
どこに依頼するのかわからない
どのように実施したらよいか知らないため
どのレベルの耐震を問われているのかわかりませんが少なくとも震災以降に建てたのでかなり強いと思っているから
どの程度の耐震性があるのか知らない
ハウスメーカーにすすめられたから
パネル工法の住宅
べた基礎で筋が入っていますが柱を多くしようと思ったのですが資金不足でやめました
まだ新しい家だから
マンションに住んでいるため
めんどくさい
リフォームの際に行った
リフォームは検討していない
リフォーム時耐震診断で特に問題がなかったため
わかりません
家が新しいから耐震設計している
家の改修をするとき一緒に必要だと思うので
家の外壁をセラミックにしている。防火シートを内側に張っている
家の建て方がなっていると思う
家を建てかえる際にする予定
家を新築する前に芸予地震があり東南海南海地震のこともよく耳にしていたため
家族（親）の持家のためと金銭的に難しい
会社任せでわかりません
改修工事
関心が低い
基礎工事を深くしっかりとして鉄骨が太い
共同住宅のため工事や改修する予定なのかわからない
業者にお任せ
金銭的な理由
軽量鉄骨のため
芸予地震で怖い思いをしたので

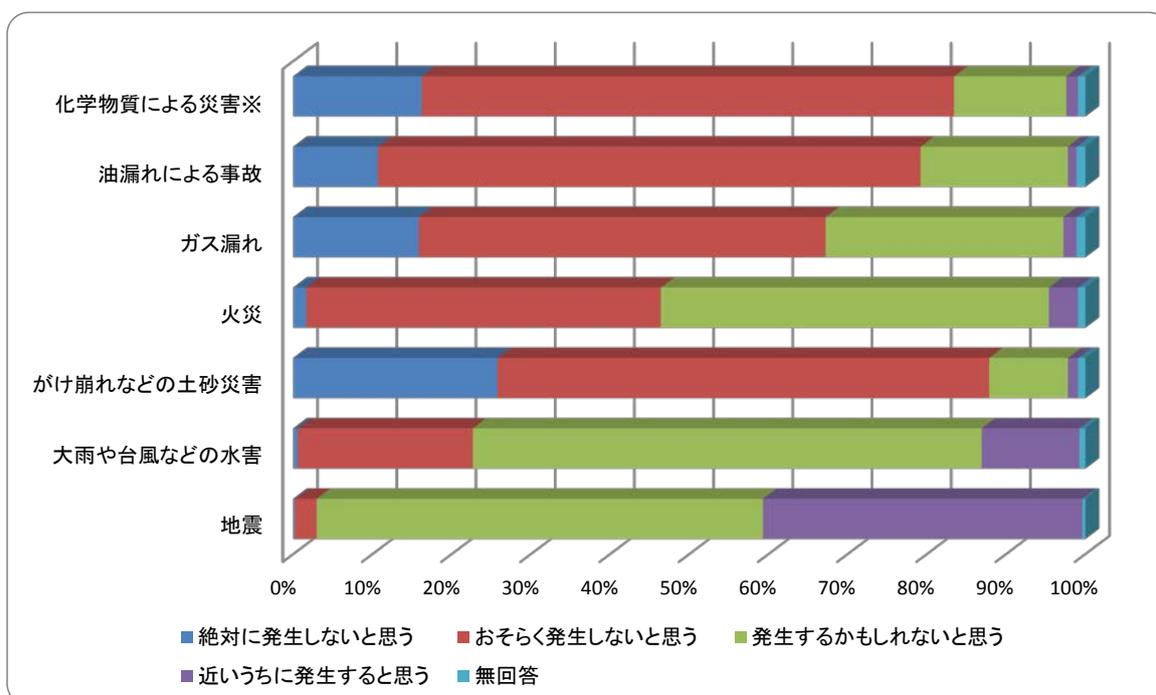
芸予地震の揺れでもすごく恐怖感があったのでそれ以上の震度となると怖いと思うから
建てたばかり
今すぐに必要性はないと思うため
今後は耐震設計のことも考えています
最初からしてある
災害に備えて
阪神淡路大震災における被害を教訓として行った
思いついてはいるもののなかなか行動に移せてない
私自身の家ではないため
借家のためわからない
集合住宅
知識不足
地震が心配
地震が怖いから
築6年ではあるが何をもって耐震設計とするのか不明
築年数を考えると・・・ですかね
中古で購入したので調べていない調べたいと思う
町営住宅
町営住宅だから
良く知らないから

2.4 災害に対する意識に関する設問の回答傾向

■危機意識の傾向①（今後あなたの身の回りで発生する可能性の程度）

	絶対に発生しないと思う	おそらく発生しないと思う	発生するかもしれないと思う	近いうちに発生すると思う	無回答
地震	1 (.2)	15 (2.8)	306 (56.4)	219 (40.3)	2 (.4)
大雨や台風などの水害	3 (.6)	120 (22.1)	349 (64.3)	67 (12.3)	4 (.7)
がけ崩れなどの土砂災害	140 (25.8)	337 (62.1)	54 (9.9)	7 (1.3)	5 (.9)
火災	9 (1.7)	243 (44.8)	266 (49.0)	20 (3.7)	5 (.9)
ガス漏れ	86 (15.8)	279 (51.4)	163 (30.0)	9 (1.7)	6 (1.1)
油漏れによる事故	58 (10.7)	372 (68.5)	101 (18.6)	6 (1.1)	6 (1.1)
化学物質による災害※	88 (16.2)	365 (67.2)	77 (14.2)	8 (1.5)	5 (.9)

() 内は%



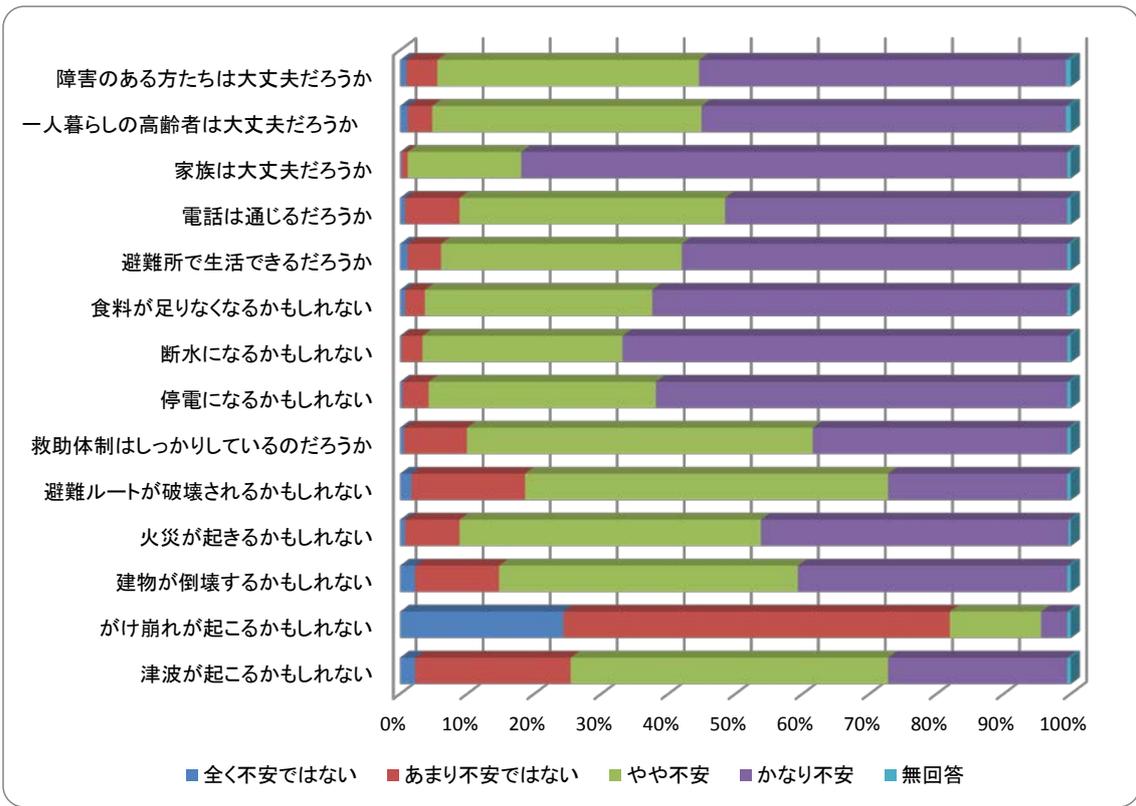
※原発事故のような核による災害、炭疽菌事件のような生物による災害等

■危機意識の傾向②

(大地震が発生した際を想定して、様々な状況に対する不安の程度)

	全く不安ではない	あまり不安ではない	やや不安	かなり不安	無回答
津波が起こるかもしれない	12 (2.2)	126 (23.2)	257 (47.3)	145 (26.7)	3 (.6)
がけ崩れが起こるかもしれない	132 (24.3)	313 (57.6)	74 (13.6)	21 (3.9)	3 (.6)
建物が倒壊するかもしれない	12 (2.2)	68 (12.5)	242 (44.6)	218 (40.1)	3 (.6)
火災が起きるかもしれない	4 (.7)	44 (8.1)	244 (44.9)	249 (45.9)	2 (.4)
避難ルートが破壊されるかもしれない	9 (1.7)	92 (16.9)	294 (54.1)	145 (26.7)	3 (.6)
救助体制はしっかりしているのだろうか	3 (.6)	51 (9.4)	280 (51.6)	206 (37.9)	3 (.6)
停電になるかもしれない	2 (.4)	21 (3.9)	184 (33.9)	333 (61.3)	3 (.6)
断水になるかもしれない	1 (.2)	17 (3.1)	162 (29.8)	360 (66.3)	3 (.6)
食料が足りなくなるかもしれない	4 (.7)	16 (2.9)	184 (33.9)	336 (61.9)	3 (.6)
避難所で生活できるだろうか	6 (1.1)	27 (5.0)	195 (35.9)	312 (57.5)	3 (.6)
電話は通じるだろうか	4 (.7)	44 (8.1)	215 (39.6)	277 (51.0)	3 (.6)
家族は大丈夫だろうか	1 (.2)	5 (.9)	92 (16.9)	442 (81.4)	3 (.6)
一人暮らしの高齢者は大丈夫だろうか	6 (1.1)	20 (3.7)	218 (40.1)	295 (54.3)	4 (.7)
障害のある方たちは大丈夫だろうか	5 (.9)	25 (4.6)	212 (39.0)	297 (54.7)	4 (.7)

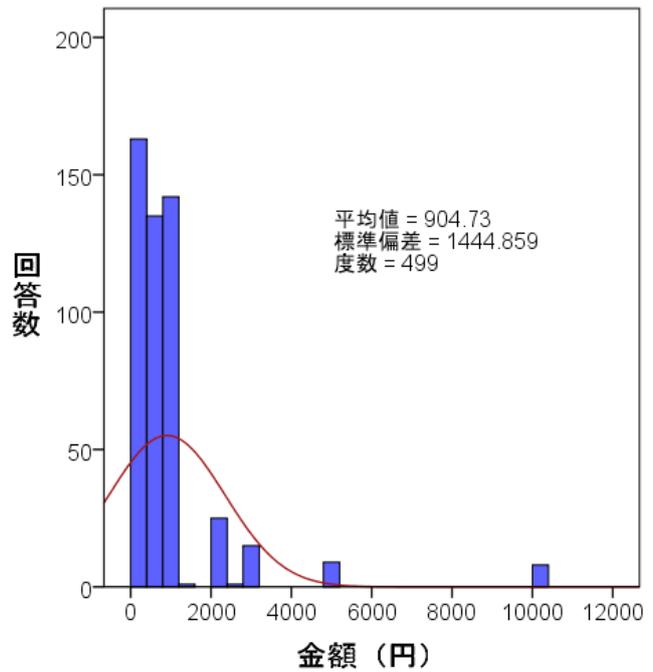
() 内は%



■防災事業に対する価値（金額換算）

【大地震を想定した際の不安を軽減させてくれるような防災事業に対し、月々いくらまでなら投資できるか？】

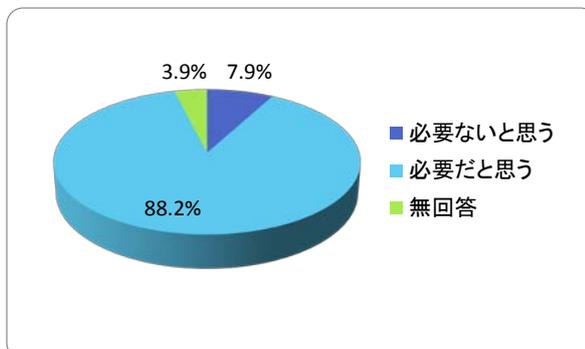
有効回答数	499
無回答	44
平均金額（円）	904.73
標準偏差	1444.859
最低金額（円）	0
最高金額（円）	10000



2.5 地域防災に関する設問の回答傾向

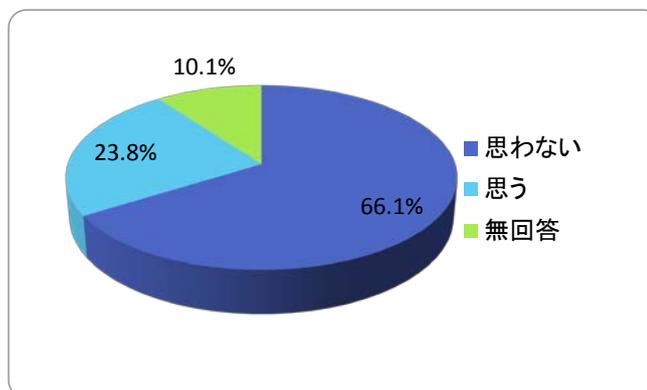
■ 自主防災組織の必要性

	度数	%
必要ないと思う	43	7.9
必要だと思う	479	88.2
無回答	21	3.9
合計	543	100.0



■ 現在の自主防災組織は、大規模災害が発生した時に有効な活動ができると思いますか？

	度数	%
思わない	359	66.1
思う	129	23.8
無回答	55	10.1
合計	543	100.0



■ 有効な活動ができないと思う主な理由

組織自体よくわからない・・・92名

訓練・準備不足・・・27名

自分たちのことで精いっぱい・・・21名

パニックになり大規模災害時には機能できないと思う・・・20名

地域的にも幸い恵まれている（台風がそれるなど）こともあるのか全体的に平和ボケしてそう。危機感を持つこと自体が難しい気もする・・・19名

高齢者、子供も多く連携は難しいのでは・・・8名

■ その他理由（記載されていた原文そのまま）

》 そういう備えをしていないと思うから

》 たくさんの人の協力及びチームワークがあるだろうか

》 どうしていいかわからないので

》 なんとなく

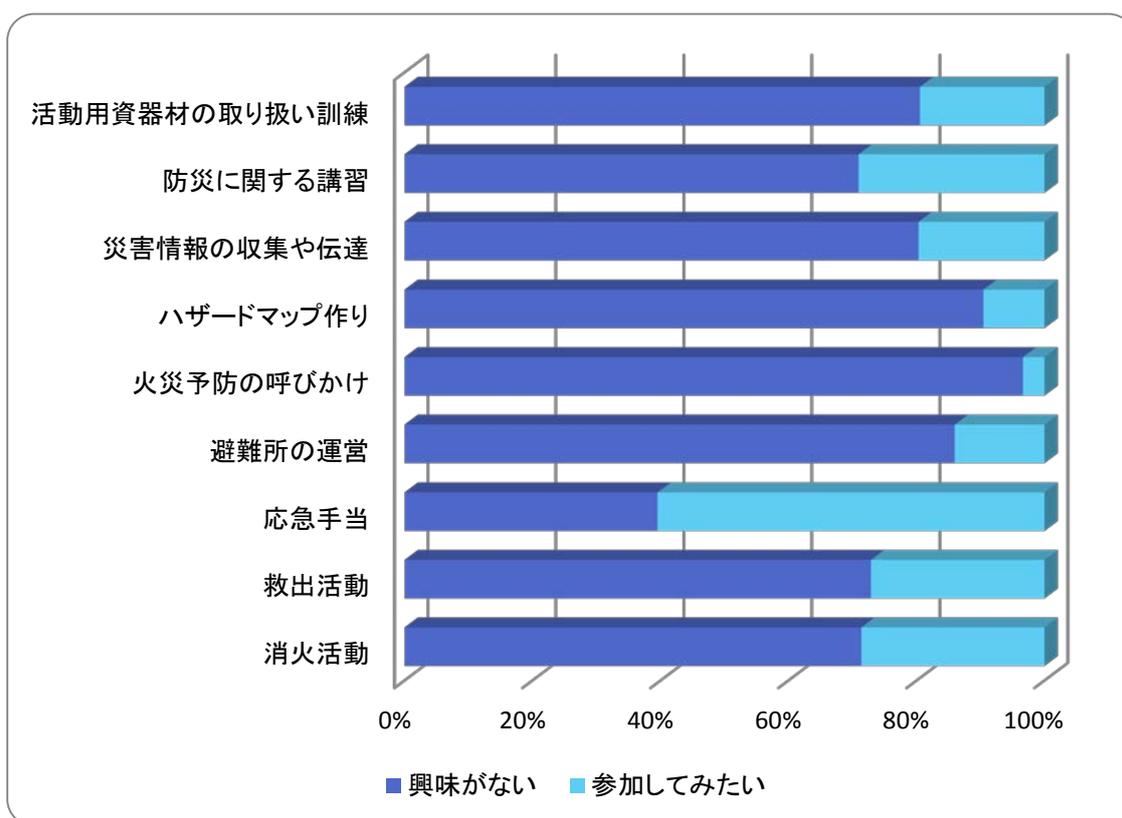
- 》 みんなの手助けは必要だが命も大事なので限りがある
- 》 一年ごとにメンバーが変更するので自覚があまりない
- 》 我が家は広い道路上に建っていません。実際住宅地で火災があったとき路地なのでなかなか消防がこないでホース作業も遅く火がとりにうつり怖かった
- 》 会社の防災活動を兼ねる必要があるから
- 》 近所であった自主防災組織の活動に参加したときにあまり参加者がいなかったから
- 》 近所に誰が住んでいるかもわからないから
- 》 具体的なマニュアルが手元にないため
- 》 現在あまり積極的に参加できていないため
- 》 現実には難しい
- 》 個々の活動は訓練できても一連の流れを地域全体で訓練できていないと思うしまた、全体訓練を地域住民全員ですることは難しいため
- 》 阪神の震災の時に実際に真っ先に救助活動をしたのは地元のヤクザです。行政なんかあてにならないのはわかりきってる
- 》 若い人の参加が少ない
- 》 主な活動が飲み会だから（消防団）
- 》 所詮素人の集まり、でもないよりまし
- 》 小さな子供がいるから
- 》 人員と設備が足りない。普段はそれぞれ職場にいる時間の方が長い
- 》 人口の増加による人手不足
- 》 全員が参加できていないから
- 》 素人ではどうにならない
- 》 組織の人が地域と別の場所で働いていたりその時その場所にいないと考えられるから
- 》 組織の人自体も被災者になる恐れが大だから
- 》 組織の人数が少ないのではない心配です
- 》 大規模災害では自主防災組織の人でも被災者であり有効な活動はできない
- 》 地域ぐるみで情報が乏しく何をどのように準備していいか不明、消防団などは知っているがそれ以外の方はそんなに情報がない
- 》 地域での防災に関しての記事等あまり見かけないから
- 》 地域とのかかわりを嫌がっている人もいるので、なかなかうまく活動できないと思うから
- 》 地域には様々な年齢の方や普段接したことの無い人も総括するのは難しいと思う

- 》 地域のために動いてくれるのか不安
- 》 地域防災訓練に参加する人はいつも決まった人だから
- 》 地区で活動しているのは知っているし参加したこともありますが、それはたまたまその係になったから参加できたけど知らない住民がほとんどだと思います
- 》 地区で避難訓練もしていないので、その時に自分がどう動けばいいのかわかりません
- 》 防災訓練等には参加したことがあるが定期的に活動や訓練をしていないため大規模災害は想像がつかず実際活動できるか不安である
- 》 地区の住民の参加が少なすぎると思う
- 》 地区の防災組織がうまく機能する状況になるだろうか
- 》 地区住民のみんなが参加しないと有効な活動はできないと思う
- 》 地区全体などで防災訓練などしていないから
- 》 地区連携ができていないから
- 》 昼間だと仕事でいない人も多いただろうから
- 》 動いてほしい若い人がいないので機能しないと思う

■ 自主防災組織の主な活動に対する興味（参加してみたいかどうか）

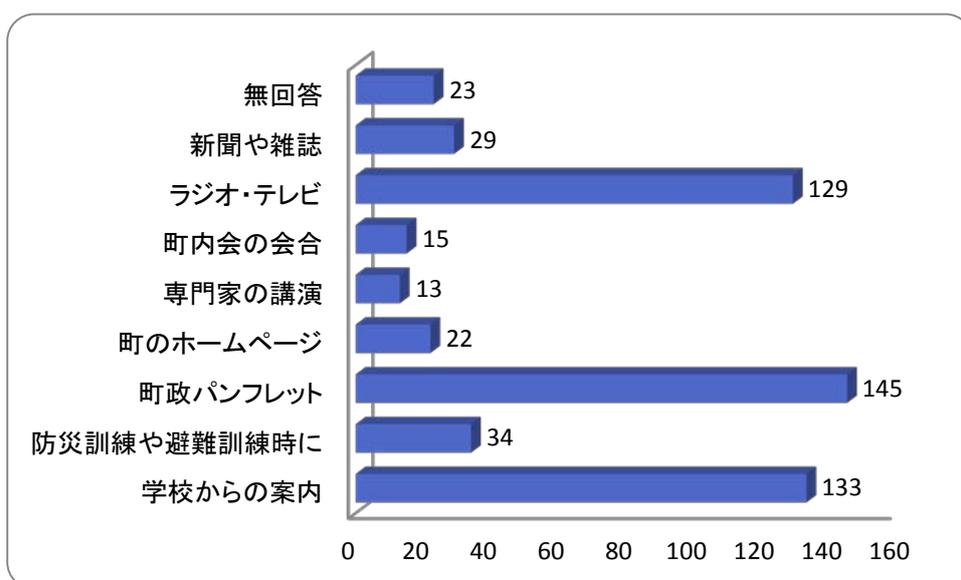
	興味がない	参加してみたい
消火活動	381 (71.3)	153 (28.7)
救出活動	389 (72.8)	145 (27.2)
応急手当	211 (39.5)	323 (60.5)
避難所の運営	459 (86.0)	75 (14.0)
火災予防の呼びかけ	516 (96.6)	18 (3.4)
ハザードマップ作り	483 (90.4)	51 (9.6)
災害情報の収集や伝達	428 (80.1)	105 (19.7)
防災に関する講習	378 (70.8)	155 (29.0)
活動用資器材の取り扱い訓練	430 (80.5)	104 (19.5)

()内は%



■防災全般に関する知識や情報の提供手段として、最も有効なものは？

	度数	%
学校からの案内	133	24.5
防災訓練や避難訓練時に	34	6.3
町政パンフレット	145	26.7
町のホームページ	22	4.1
専門家の講演	13	2.4
町内会の会合	15	2.8
ラジオ・テレビ	129	23.8
新聞や雑誌	29	5.3
無回答	23	4.2
合計	543	100.0



松前町民が、情報提供手段として最も有効だと考えているものは、『市政パンフレット』であった。

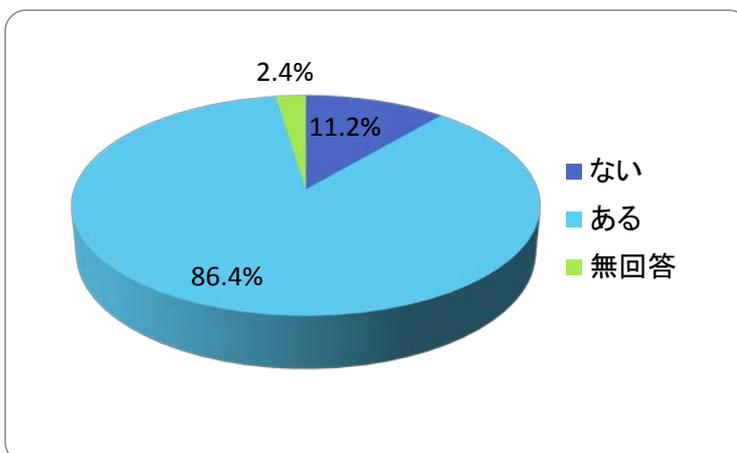
- 1位 市政パンフレット
- 2位 学校からの案内※
- 3位 ラジオ・テレビ

(※今回のアンケートは学校を通して配布しているための結果である可能性があるため、解釈には注意が必要)

■防災に関わらず、地域行事に参加した経験の有無と、参加のきっかけ

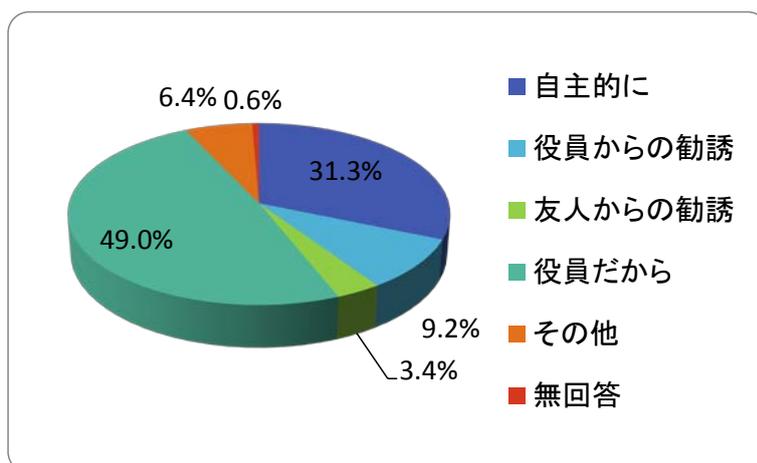
①参加経験の有無

	度数	%
ない	61	11.2
ある	469	86.4
無回答	13	2.4
合計	543	100.0



②参加のきっかけ

	度数	%
自主的に	147	31.3
役員からの勧誘	43	9.2
友人からの勧誘	16	3.4
役員だから	230	49.0
その他	30	6.4
無回答	3	0.6
合計	469	100.0



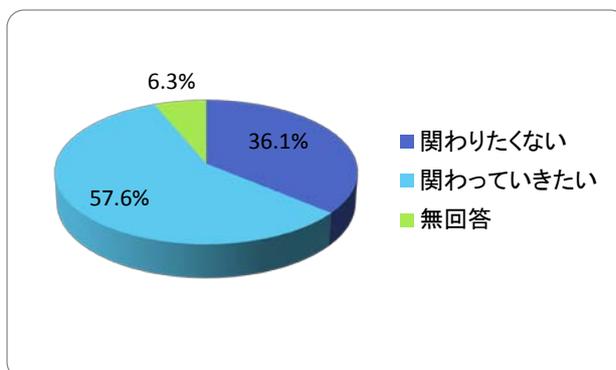
※その他の内容

- ・子供がいるから
- ・当番だから
- ・強制的に
- ・くじびきで
- ・一人一役だから

■地域の防災活動への関心の有無

(関わりたいかどうか。※既に参加している人は、今後も関わっていききたいか)

	度数	%
関わりたくない	196	36.1
関わっていききたい	313	57.6
無回答	34	6.3
合計	543	100.0



3 行政・自主防災組織に対する要望・意見一覧

※記入内容の表現をそのまま掲載しております。

- 》 いろいろ防災対策をしておかなければと思うのですが、はっきりいってできていません。少しは気を付けようと思います。
- 》 がんばってください
- 》 こういうものこそ携帯サイトが必要だと思う。防災だけでなく、災害が起こった場合のマニュアルサイト
- 》 このアンケートの集約結果とこれを受けての対応を期待
- 》 どういうことを行っていただいているのかみんなにわかるように教えてほしいです。これからもよろしくお願いします
- 》 みんなの意識が高まってこそだと思うので、参加率の高い（たとえば運動会）の合間になど短くても良いので講習を挟む等工夫されてはどうか
- 》 もう少し国や県などが危機感をアピールしないと皆あまりわかっていても実感がわかないと思う。もう少し危機感をあおるような PR が必要では？
- 》 もう少し身近に感じられる環境や具体的な案内があるといいと思う
- 》 もっとアピールしてもらい地域の方全員の認識を得られるようにして頂きたい。今のままではよくわからないことが多いです。
- 》 わかっているようでわかっていないことや知らないことが多いと思います。何かの機会があれば参加しやすい
- 》 以前アイテム愛媛のイベントで震度体験や大雨のシュミレーションを体感しました。子供たちと「怖いね」と話しました。このようなシュミレーションを学校単位でできたら危機感を保つことができるのかなと自身にも問いかけています
- 》 一般の方も参加しやすい仕組みが必要（重要）。一部の方だけは NG
- 》 家具の備付器具がもう少し手頃に手に入れば考えたい。生活でいっぱいいっばいで身を守るために使えるお金は正直ありません
- 》 学校の耐震。外のトイレは特に危ないと思います
- 》 元気な高齢者の方々にボランティアで頑張ってもらいたい。高齢化社会の今 30~50 歳代は働くことに精一杯である
- 》 公共施設特に教育機関の耐震強化を早急をお願いしたい
- 》 広報誌などで防災のページを設けて知識を教えてほしい
- 》 災害に備えて知識をどんどん蓄え実践してください
- 》 災害時訓練として一度は各自宅から避難場所か地区公民館などへの訓練があってもいいのではと思います
- 》 阪神大震災を西宮で体験しました。地震をはじめ災害は忘れたころにや

- ってくるものと思います。対策しなくてはと思いながらあと回しでいけません。大震災ではライフラインは意外に早く回復したのであまり不安はありませんが愛媛ではどうなるのでしょうか
- 》 昨年床下浸水した際、役場に連絡したが来るまでに時間がかかりすぎ、後始末にも時間がかかりすぎ。
 - 》 子供たちが防災に関心をもってくれれば良いです
 - 》 子供たちに地震の揺れがどれほどすごいのか体験車で体験させて頂けたらと思います
 - 》 自主防災組織といわれてもピンときませんでした
 - 》 自主防災組織に関して知識が乏しい人が多いと思うのでみんながわかりやすいように回覧などでしらせていったらどうですか
 - 》 自主防災組織の教育はぜひ行ってほしい。参加したい
 - 》 収支報告会が広報に明示されない限り改善されていくはずがない。コストに見合う活動を行ってくれるのであれば、私も含め納得して活動に賛同協力する人が増加すると思う
 - 》 小中学校での防災訓練を充実させてほしい。通学時に被災したらどうするかなども含める
 - 》 松前町は海に近いのに津波にたする対策があまりないような気がするのでもう少ししていただきたい。町内放送などでも知らせてほしい
 - 》 数年前役員のときに知己の自主防災組織の会や町の防災訓練講習に参加したことがあります。勉強になりました。このアンケートで防災について家族みんなで話し合いたいです。
 - 》 大規模災害時において小さな子供から老人までがどう対処したらよいかというテキストがあればいいと思う。行政に助けてもらうのではなくまずは自分の身を守ることを教えていかななくてはいけないと思う
 - 》 大切なことはわかっていますが自分の将来や家族の将来日常生活に追われ地域のための時間をとる余裕がないのが現実です。申し訳ない思いです。
 - 》 誰かのためは自分のためと思って防災に備えたいです
 - 》 地域ごとに防災マップや避難場所の確認を各戸に伝え連携のとれるまちづくりにしてほしい
 - 》 地区のみなさんや行政のみなさんと日頃から防災に対しての意識を高めあわなくてはならないと思いました。
 - 》 地区全体で訓練をしたり講習をしてみても（子供やお年寄りも含めて）
 - 》 町内放送が聞きづらい時があるため、緊急連絡等の時に困りそうです。学校の参観日の後等を利用し防災活動に関する知識を深めることができ

ればと思います

- 》 日頃から防災の意識を高めておくことが大切だと思っています。他人事と思わず備えておきたいと考えています
- 》 年に一度程度、各家庭に防災に関する情報、知識、意識の持ち方等を配布してほしい
- 》 不安な気持ちはあるものの準備などは全くしていないのでこのアンケートで考えさせられました。行政から発信される情報をいつ、どこで入手できるかをもっと知るべきとも思います。HPなどを見る機会があまりないのでもう少し身近なもので知りたいです。学校からプリントをもらう。回覧板は有効なのは。
- 》 防災意識をもっと身近なものとして考えなくてはいけないと思いながらもなかなか意識できないところがあります。現状を常に把握できればと思います。よろしくお願いします。
- 》 防災事業に使われたお金はどこに使用されているのか目に見えるようにしてほしい
- 》 防災事業に使われたお金はどこに使用されているのか目に見えるようにしてほしい
- 》 防災組織は今の上のままでは災害時にどこまで活動できるのかが不安です
- 》 要望しても余計な予算を立てて無駄な税金消費になるため、すべてボランティアとし活動をしてほしい

4 おわりに

本アンケートは、愛媛大学防災情報研究センターで作成し、松前町役場総務課 防災担当の職員の皆様、松前町教育委員会の皆様からご協力いただき実施することができました。

また、この結果は、2011年3月19日にアンケート内容の一部の結果を松前町にて防災講演会の中で発表させていただき、本稿はその詳細を改めてまとめたものです。

本アンケートの配布・収集にご協力いただいた、小学校教職員の皆様には深甚なる謝意を表します。

アンケートの回答にご協力いただきました松前町民の皆様には、お忙しいところ丁寧にご回答いただき、たいへん貴重なご意見を賜りましたことに深く感謝申し上げます。